

中部Ⅱ地区

高校生のための 心理学講座シリーズ

心理学と社会 — ところどころの不思議を解き明かす —

平成26年 8月2日(土) 集合 10:00

会場：金沢大学サテライト・プラザ 3階 集会室

10:05-10:55	認知・神経心理学	小島 治幸(金沢大学)
11:10-12:00	学習・比較心理学	谷内 通(金沢大学)
13:00-13:50	人格・発達心理学	岡田 努(金沢大学)
14:05-14:55	臨床心理学	荒木 友希子(金沢大学)
15:10-16:00	教育心理学	荷方 邦夫(金沢美術工芸大学)

企画：邑本 俊亮 (東北大学)
荒木 友希子 (金沢大学)
司会：荒木 友希子 (金沢大学)

参加費無料
事前申込制
定員150名(先着順)

※ 各講義の詳細は裏面をご覧ください

開催概要

公益社団法人 日本心理学会 主催

高校生のための心理学講座 心理学と社会 ―こころの不思議を解き明かす―【中部II地区(金沢)】

日時: 2014年8月2日(土) 10:00~16:00

場所: 金沢大学 サテライト・プラザ 3F 集会室

JR金沢駅よりバス(北陸鉄道) 武蔵ヶ辻下車 http://www.adm.kanazawa-u.ac.jp/ad_koho/satellite/

参加費: 無料 ※筆記用具をご持参ください。上靴不要。

※高校生、教職員の方向けの講座ですが、保護者の方、一般の方の参加も歓迎いたします。ご一緒にお申し込みください。

※昼食は各自、ご持参いただくか、近隣の近江町市場やコンビニをご利用ください。

講座の内容

認知・神経心理学 小島 治幸(金沢大学)

私たちは、「心」があるから感じたり考えたりできているのだ、と知っています。しかしそれは「どのようにして」でしょうか?私たちは、周囲の物事や人々の特徴や情報を認識し(知覚)、好き嫌いを感じたり(感情)、時にはそれらを覚えていて(学習、記憶)、その知識を使って考えたり(思考)、行動したりします。この授業では、このような人の認知~行動の過程を大学ではどのように研究しているかをお話します。

学習・比較心理学 谷内 通(金沢大学)

学習心理学では、経験を通じて行動が変化する仕組みについて研究します。親のほめ方で子どもの行動が変わることや、つらい経験を通して何かに恐怖心を持つようになることにも学習が関係します。経験と行動の変化の関連を研究するために、ネズミなどを用いた動物実験も行われます。この授業では、学習心理学の基本的な考え方や研究例に加えて、関連する研究領域として、動物の知能に関する比較心理学の視点についても紹介します。

人格・発達心理学 岡田 努(金沢大学)

「今時の若者はなっていない、若者は何を考えているのか分からない」と大人世代の人たちは常々口にします。しかしそうした文句は、昔から言われ続けてきた言葉です。では、本当に若者の心は「なっていない」のか?若者時代の心のあり方や対人関係はどんな性質があり、それは生きていくなかでどういう意味を持つのか?こうしたことをデータに基づいた分析を通して見えてくることを紹介したいと思います。

臨床心理学 荒木 友希子(金沢大学)

臨床心理学は、心理学の一分野であることからわかるように、科学としての学問です。臨床心理士によっておこなわれるカウンセリングや心理療法の、たとえば占い師による人生相談のように、人の話を聞いて助言することと同じように見えますが、臨床心理学の分野で蓄積された科学的知見に基づいておこなわれる専門的援助なのです。この授業では、科学としての臨床心理学がどのようにして心のケア・サポートをおこなうのかお話しします。

教育心理学 荷方 邦夫(金沢美術工芸大学)

ここでは、「教育」についての心理学の面白いところをまとめてお話します。「教育」とか「学校」という言葉には、いい印象もそうではない印象も同時に湧き上がるかもしれません。また、教師や学習といった言葉も同じですね。しかし、これらの言葉から私たちがイメージするものとは違い、教育心理学の実際はもっと幅広く、興味深い内容をたくさん秘めています。普段とは違った立場、視点から教育というものを見てみることにしましょう。

参加申込方法

▶ FAXでのお申込み 以下のFAX申込フォームにてお申し込みください (FAX番号 03-3814-3954)。

▶ メールまたは往復はがきでのお申込み

「中部II地区参加希望」と明記の上、住所、氏名、年齢、所属(高校名・学年等)、電話番号をお知らせください。

※ 複数名でのお申込みの場合も、皆さま分の情報をお知らせください。

〒113-0033 東京都文京区本郷5-23-13 田村ビル 公益社団法人 日本心理学会

メールアドレス: jpa-highschool@psych.or.jp

※ お申込みいただいた順に受付番号をEメール、Fax、はがきにてお知らせしますので、

住所、Fax番号、メールアドレスを必ずご記入ください。

※ 往復はがきでお申込みの方は、返信用はがきに住所をご記入ください。



FAX 申込フォーム【中部II地区】



フリガナ		学校名	_____ 高等学校	
参加者氏名	(男・女)	学 年	() 学 年	
住 所	〒			
メールアドレス		年 齢		
Fax番号				
電話番号				

※ お知らせいただいた個人情報は、本事業の受付目的にのみ使用します。